

# 財政状況等一覧表（平成21年度決算）

(単位:百万円)

団体名 岡山市

標準税収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
120,843	31,309	6,905	159,057

## 1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	252,218	245,463	6,755	5,170	2,585	282,575	基金から2,510繰入 財産区から8繰入
岡山市用品調達費特別会計	26	23	2	2	-	-	
岡山市住宅新築資金等貸付事業費特別会計	78	629	△ 552	△ 552	22	68	
岡山市災害遺児教育年金事業費特別会計	13	13	0	0	4	-	基金から4繰入
岡山市公共用地取得事業費特別会計	554	351	202	0	-	-	
岡山市学童校外事故共済事業費特別会計	13	12	1	0	3	-	基金から3繰入
岡山市母子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計	154	144	10	0	12	772	
岡山市公債費特別会計	64,337	64,337	0	0	58,974	-	
御津合併特例区	194	187	7	7	-	-	
灘崎町合併特例区	216	213	4	4	-	-	
建部町合併特例区	81	81	0	0	-	-	
瀬戸町合併特例区	81	81	0	0	-	-	
一般会計等	273,868	267,438	6,430	4,632		283,415	

※「一般会計等」の数値は、各会計間の繰入・繰出などを控除(純計)したものであることから、各会計間の合計額と一致しない項目がある。

## 2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
岡山市水道事業会計	14,124	13,749	374	8,561	336	33,122	464	法適用
岡山市工業用水道事業会計	295	231	64	654	11	92	65	法適用
岡山市病院事業会計	8,259	8,402	△ 143	2,572	1,241	3,822	2,534	法適用
岡山市市場事業会計	855	750	104	1,258	181	1,123	640	法適用
岡山市下水道費特別会計	(歳入) 34,836	(歳出) 35,429	(形式収支) △ 593	△ 235	11,747	254,656	163,489	
岡山市駅元町地区市街地再開発事業費特別会計	(歳入) 941	(歳出) 387	(形式収支) 554	554	183	4,106	1,979	
岡山市国民健康保険費特別会計	(歳入) 63,105	(歳出) 65,593	(形式収支) △ 2,488	(実質収支) △ 2,488	4,319	-	-	
岡山市老人保健医療費特別会計	(歳入) 208	(歳出) 170	(形式収支) 38	(実質収支) 38	-	-	-	
岡山市駐車場費特別会計	(歳入) 162	(歳出) 162	(形式収支) 0	(実質収支) 0	-	-	-	
岡山市介護保険費特別会計	(歳入) 45,140	(歳出) 44,726	(形式収支) 415	(実質収支) 415	6,523	-	-	
岡山市後期高齢者医療費特別会計	(歳入) 6,235	(歳出) 6,223	(形式収支) 12	(実質収支) 12	1,130	-	-	
公営企業会計等計				11,341		296,921	169,170	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法の全部又は一部を適用する公営企業である。  
 2. 法適用企業会計以外の特別会計については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。  
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△～)で表示している。  
 4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

### 3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等負担見込額	備考
神崎衛生施設組合	777	736	42	42	-	528	371	
備南衛生施設組合	272	244	28	28	-	9	5	
御津・加茂川環境施設組合	133	87	46	46	30	3	2	
旭川中部衛生施設組合	207	177	30	30	1	213	168	
岡山市久米南町衛生施設組合	210	192	18	18	-	61	16	
岡山市久米南町国民健康保険組合	1,073	1,060	13	795	138	423	290	
岡山県広域水道企業団	4,665	6,076	△ 1,411	2,104	-	47,017	730	
岡山県南部水道企業団	1,676	1,334	342	3,760	-	5,052	-	
湛井十二箇郷組合	21	12	9	9	-	-	-	
岡山市外1市大正池水利組合	6	6	0	0	-	-	-	
田原用水組合	15	12	3	3	-	-	-	
岡山県後期高齢者医療広域連合(一般会計)	69	67	2	2	-	-	-	
岡山県後期高齢者医療広域連合(特別会計)	216,791	216,550	241	241	3,798	-	-	
岡山県市町村総合事務組合(一般会計)	10,544	10,065	479	312	1,616	-	-	
岡山県市町村総合事務組合(貸付金特別会計)	1,430	843	587	814	-	-	-	
岡山県市町村総合事務組合(脱退還付金特別会計)	61	57	3	△ 57	60	-	-	
岡山県市町村総合事務組合(交通災害共済特別会計)	8	4	4	4	-	-	-	
四ヶ郷組合	2	1	1	1	-	-	-	
三ヶ村組合	3	3	0	0	-	-	-	
六ヶ郷組合	5	3	1	1	-	-	-	
西一郷半組合	1	1	1	1	-	-	-	
旭東用排水組合	36	33	3	3	-	-	-	
和気・赤磐共同コンポスト事務組合	300	221	79	79	-	747	-	
一部事務組合等計				8,237		54,052	1,583	

### 4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は正味財産	当該団体からの出資金	当該団体からの補助金	当該団体からの貸付金	当該団体からの債務保証に係る債務残高	当該団体からの損失補償に係る債務残高	一般会計等負担見込額	備考
(財)岡山市勤労者福祉サービスセンター	9	155	100	18	-	-	-	-	
(財)岡山市建設公社	0	87	170	-	24	-	-	-	
(財)岡山市公園協会	16	660	57	-	-	-	-	-	
(財)岡山市シルバー人材センター	24	78	50	33	-	-	-	-	
(財)岡山シンフォニーホール	18	160	35	7	-	-	-	-	
(財)岡山市水産協会	0	252	230	-	-	-	-	-	
岡山市水道サービス公社	△ 13	421	20	-	-	-	-	-	
(財)岡山市スポーツ・文化振興財団	10	439	419	-	-	-	-	-	
(財)岡山市ふれあい公社	28	539	100	85	-	-	-	-	
岡山市花き精算(株)	△ 4	61	2	-	-	-	-	-	
(株)岡山コンベンションセンター	130	598	50	-	-	-	-	-	
岡山市場冷蔵(株)	6	44	5	-	-	-	-	-	
岡山都市整備(株)	2	93	6	-	-	-	-	-	
岡山港埠頭開発(株)	9	75	7	-	-	-	-	-	
岡山市土地開発公社	26	788	20	25	-	29,175	-	-	
岡山都市開発(株)	21	2,901	1,540	-	-	-	-	-	
(有)サウスヴィレッジ	9	50	2	-	-	-	-	-	
(財)岡山市建部町観光公社	2	78	50	0	-	-	-	-	
井原鉄道(株)	△ 156	601	20	3	-	-	-	-	
岡山ネットワーク(株)	113	2,606	151	-	-	-	-	-	
地方公社・第三セクター等計			3,034	171	24	29,175	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない社団・財団法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

## 5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成20年度 決算 A	平成21年度 決算 B	差引 B-A
財政調整基金	5,678	6,870	1,192
減債基金	1,358	1,564	206
その他充当可能基金	6,925	8,057	1,132
充当可能基金計	13,961	16,491	2,530

(注)「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

## 6. 財政指標の状況

財政指標名	平成20年度 決算 A	平成21年度 決算 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成20年度 決算 A	平成21年度 決算 B	差引 B-A
実質赤字比率	2.97	2.91	△ 0.06	△11.25	△ 20.00	岡山市水道事業会計	-	-	-
連結実質赤字比率	11.04	10.04	△ 1.00	△ 16.25	△40.00	岡山市工業用水道事業会計	-	-	-
実質公債費比率	17.6	17.0	△ 0.6	25.0	35.0	岡山市病院事業会計	-	-	-
将来負担比率	154.0	135.6	△ 18.4	400.0		岡山市市場事業会計	-	-	-
財政力指数	0.78	0.78	0.00			岡山市下水道費特別会計	-	△ 2.4	△ 2.4
経常収支比率	93.6	90.5	△ 3.1			岡山市駅元町地区市街地 再開発事業費特別会計	-	-	-

- (注) 1. 「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」、「資金不足比率」は負数(△～)で表示している。  
 2. 「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」は、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。  
 3. 早期健全化基準に相当する「資金不足比率」の「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 △20%である(公営競技は0%)。  
 4. 「早期健全化基準」及び「財政再生基準」は平成21年度決算における基準である。